

接点の保守

接点は使用中、酸化皮膜や硫化皮膜で黒ずむ場合がありますが性能上まったく支障ありませんのでそのままご使用ください。

電磁石の接触面

接触面にゴミがついたり、サビが発生すると、うなりの原因になります。

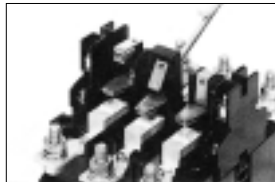
●ゴミのついてる場合

布でふいて、手入れをしてください。

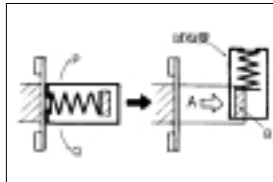
●サビのついてる場合

サンドペーパーを平らな台にのせその上で、サビ面を下にして軽く平たんにみがいてください。

接点の交換方法 (MP-80HA～MP-400HA)



カバーをはずし、ばね受を回転させてください。



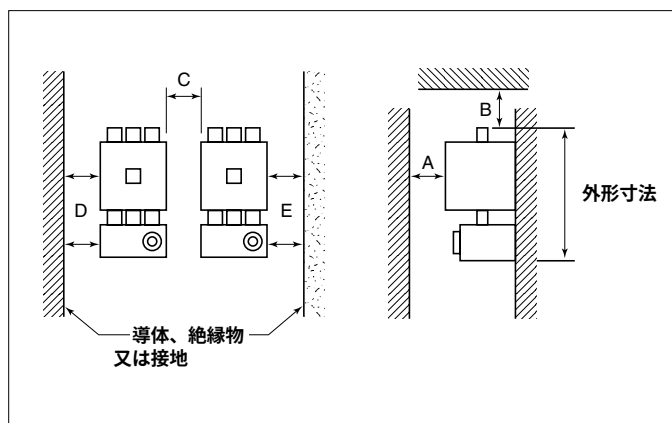
ばね受は指またはドライバーでPまたはQ方向に回転させ、ばね受を矢印A方向から力を加えB部に接するようにしてください。



可動接点は少し回転させまうとはずれます。固定接点はドライバーで取外してください。

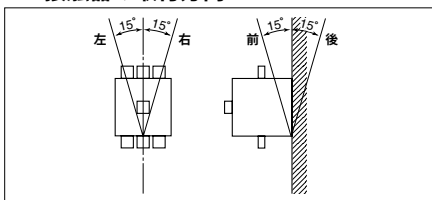
注) 再組立の際、ばね受を回転させて元の位置まで完全に廻してください。

フレーム	取付間隔(最小mm)				
	A	B	C	D	E
10H	10	15	5	10	5
10BH	10	15	—	10	5
11H	10	15	5	10	5
20H～50H	9	15	5	10	5
65HA	1	15	5	10	5
80～150HA	1	15	10	10	10
200HA	1	25	10	10	10
250HA	1	20	10	10	10
300～400HA	1	30	10	10	10

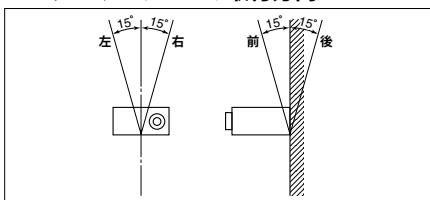


標準取付及び許容取付角度について

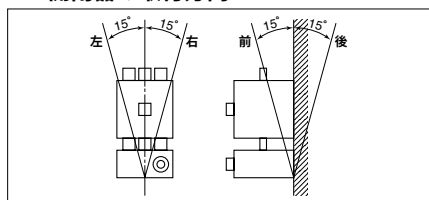
1. 接触器の取付方向



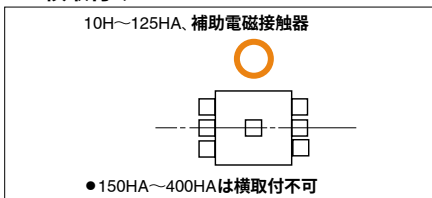
1. サーマルリレーの取付方向



1. 開閉器の取付方向

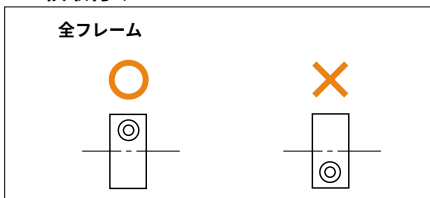


2. 横取付け



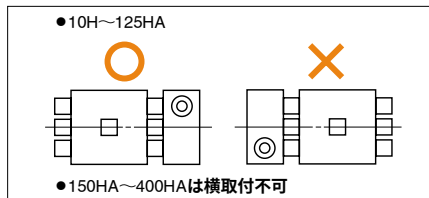
■150HA以上は可動コアの重量が解放動作に影響します。動作不良、遮断能力低下を招きますので横取付けはできません。横取付けの場合約20%寿命が短くなります。また、可逆形は全器種横取付けできません。ご注意ください。

2. 横取付け



■サーマルリレーは熱伝導の関係で取付方向が制約されています。ご注意ください。

2. 横取付け



■横取付けの場合約20%寿命が短くなります。ご注意ください。

接続について

電磁開閉器の端子間配線のうち、使用頻度の高いもの(端子番号C2～96など)は配線した状態で出荷しています。しかし、設備に組み込まれているものでは、この配線を外

し、異なった接続とされていることがあります。交換用の製品とご使用されていた製品を照合いただき不要な配線があればお取外しの

うえ交換してください。余分な配線があることに気付かずご使用されますと思わぬ事故になることがあります。